

第15回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会実施要項

- 1 大会の趣旨 団員にスポーツの喜びを経験する機会とより伸びるための研修の場を与え、バレーボールを通じて団員相互の交流を深め、仲間意識と連帯を高めることにより、スポーツ少年団活動を一層豊かなものとし、地域における団活動の活性化を図ることを目的として実施する。
- 2 主 催 公益財団法人日本体育協会日本スポーツ少年団
公益財団法人日本バレーボール協会
日本小学生バレーボール連盟
公益財団法人群馬県スポーツ協会 群馬県スポーツ少年団
- 3 共 催 前橋市 渋川市
(予 定)
- 4 後 援 スポーツ庁
(予 定) 群馬県 群馬県教育委員会
- 5 協 賛 大塚製薬株式会社
(予 定) 株式会社ミカサ
- 6 支 援 独立行政法人日本スポーツ振興センター
- 7 協 力 群馬県バレーボール協会
群馬県小学生バレーボール連盟
公益財団法人スポーツ安全協会
公益財団法人ヨネックススポーツ振興財団
- 8 主 管 第15回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会群馬県実行委員会
- 9 開催期間 (1) 女子 平成30年3月25日(日)～3月28日(水)
(2) 男子 平成30年3月25日(日)～3月27日(火)
- 10 会 場 「開会式・閉会式」
ALSOK ぐんま総合スポーツセンター ぐんまアリーナ「開会式 女子・閉会式」
ぐんま武道館 「男子・閉会式」
〒371-0047 群馬県前橋市関根町800 TEL 027-234-1200

「競技会場」
(1) ALSOK ぐんま総合スポーツセンター
ぐんまアリーナ 「競技会場①(女子)」
ぐんま武道館 「競技会場②(男子)」
サブアリーナ 「競技会場③(女子)」
(2) 渋川市子持社会体育館 「競技会場④(女子)」
〒377-0203 群馬県渋川市吹屋658-10 TEL 0279-24-8148
- 11 開 会 式 平成30年3月25日(日) 午後3時よりぐんまアリーナで行う。
参加全選手はユニフォームで参加すること。
- 12 大会日程 3月25日(日) 指導者会議、開会式、交歓交流会、技術講習会
3月26日(月) 男女予選リーグ1日目
3月27日(火) 男子予選リーグ2日目及び順位決定トーナメント、閉会式(男子)
男子の閉会式は全団ともユニフォームで参加すること。
女子予選リーグ2日目

3月28日(水) 女子決勝トーナメント、閉会式
閉会式には全団ユニフォームで参加すること。

- 13 参加資格 (1) 指導者(監督・コーチ)
- ① 平成29年度日本スポーツ少年団登録をしている有資格指導者(認定員、認定育成員)で、集団指導の能力に優れ、所属都道府県スポーツ少年団本部長が推薦する者。
 - ② 指導者(監督・コーチ)のうち1名は、公益財団法人日本体育協会公認バレーボール指導員、同上級指導員、同コーチ及び同上級コーチ有資格者、又は公益財団法人日本バレーボール協会ならびに日本小学生バレーボール連盟が共催する全国小学生バレーボール指導者研修会の受講者。なお、試合時にはそれらを証明する証明書等を所持すること。
- (2) 団員(選手)
- 下記の条件を満たす者で、所属都道府県スポーツ少年団本部長が推薦する団員。
- ① 平成29年度日本スポーツ少年団登録をしている平成29年4月1日現在、小学校3年生から6年生の団員。
 - ② 集団生活に際し、規則正しい行動のとれる者。
 - ③ 大会日程に耐えられる健康な心身の持ち主で、大会参加に支障のない者。
 - ④ 保護者に大会参加の承諾を得た上、通学校長に大会参加の届出を行った者。
- (3) その他(マネージャー)
- 平成29年度日本スポーツ少年団登録をしている者(団員又は指導者)で、所属都道府県スポーツ少年団本部長が推薦する者。
- 14 競技規則 平成29年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則及び競技要項に準ずる。但し、特別に定める小学生バレーボール・フリーポジション制競技規則を採用する。また、別に示す「第15回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会確認事項」を遵守する。
- 15 競技方法 試合はすべて3セットマッチとして、3位決定戦は行わない。
- < 女子 >
- ・ 競技1日目は都道府県代表47チームに、開催県の1チームを加えた48チームを16ブロックに分け、各組3チームによる予選リーグ戦を行う。
 - ・ 競技2日目は競技1日目の結果に基づき各組3チームによる予選リーグ戦を行う。
 - ・ 競技3日目は競技2日目の結果に基づき8チームによるトーナメント戦を行う。
- < 男子 >
- ・ 競技1日目はブロック代表9チームに、開催県の1チームを加えた10チームを2ブロックに分け、各組5チームによる予選リーグ戦を行う。
 - ・ 競技2日目は残りのリーグ戦の後、各組の1位と2位による準決勝、及びその勝者による決勝を行い、順位を決定する。
- 16 チーム編成 (1) 指導者は、監督、コーチの計2名とする。なお、指導者は、2チームを兼任することはできない。
- (2) 団員(選手)は、計12名までとする。
- (3) 団員(選手)については、同一の単位団所属であること。なお、都道府県大会が実施される場合は、都道府県大会と同じ団員(選手)で編成し、病気・ケガなど特別な事情がない限り団員(選手)の交代はできない。
- (4) マネージャーは1名とする。
- (5) 大会参加者は、大会主催者の指定する宿舎に宿泊し、勝敗に関係なく全日程に参加する。また、大会期間中における指導者及びマネージャーの交代については、特別な事情があり、かつ、主催者が認めた場合に限り可能とする。

17 参加チーム数および人数とその選出

- (1) 女子48チーム（1チーム15名以内） 計720名
男子10チーム（1チーム15名以内） 計150名
- (2) 参加チームは各都道府県1チームの計47チームと開催県より1チームの合計48チームとする。ただし、不参加県があった場合、前年度バレーボール登録女子団員数の順位により追加県の参加を認める。なお、この場合、同一市区町村より2チーム参加することはできない。
男子は、全国9ブロック（北海道、東北、関東、北信越、東海、近畿、中国、四国、九州）より代表1チームと開催都道府県代表1チームの合計10チームとする。
- (3) 参加チームの選出方法は、各都道府県内において競技を行い決定すること。男子については各ブロックにおいて協議し決定すること。

18 使用球 公益財団法人日本バレーボール協会が公認する人工皮革8枚軽量カラー4号球「ミカサボール」とする。（円周63.0±1.0cm、重量210±10g）

19 競技服装 団員（選手）の背番号は1～99までとするが、1～12までが望ましい。ユニフォームを2着以上（色の異なるもの2種類以上）用意すること。ユニフォームには、必ず団員章（原則として左肩）をつけること。指導者及びマネージャーの服装は統一されたものとし、短パン・Tシャツは不可とする。ただし、団員がマネージャーの場合はこの限りではない。指導者は、日本スポーツ少年団指導者章（原則として左肩）をつけること。また、監督・コーチならびにマネージャー章は、各チームで用意し、左胸につけること。

20 参加申込 (1) 各都道府県スポーツ少年団は、所定の申込書により本部長名をもって申し込むこと。
(2) 申込書は2部作成し、平成30年1月19日（金）までに各1部を下記宛に、それぞれ郵送すること。（併せて参加申込書のエクセルデータをメールの添付ファイルで提出すること。）

① 日本スポーツ少年団（原本及びデータ）

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1

TEL 03-3481-2222 FAX 03-3481-2284

E-mail:jjsa@japan-sports.or.jp

② 第15回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会群馬県実行委員会
（コピー及びデータ）

〒371-0047 群馬県前橋市関根町800

公益財団法人群馬県スポーツ協会 群馬県スポーツ少年団

TEL 027-234-5555 FAX 027-234-5926

E-mail:t-aoki@gunma-sports.or.jp

21 個人情報及び肖像権の取扱について

- (1) 大会参加申し込みにかかわる主催者及び主管団体が取得した各種個人情報については、個人情報保護の観点から、適正に取り扱うものとする。また、取得した個人情報については、大会の参加資格審査・大会運営上必要なプログラム編成及び作成・大会時のアナウンス・大会結果掲載にかかわること（表彰・掲示板・ホームページ・大会記録集・報道関係への提供等）、その他大会運営及び大会開催に必要な連絡等にのみ使用する。
- (2) 大会結果（記録）については、上記（1）で定めた個人情報とともに、主催者及び主管団体を通じた公開、大会関係機関・団体及び報道機関等による新聞・雑誌及び関連ホームページ等への掲載、次回以降の大会プログラムへの掲載等で公表することがある。
- (3) 大会関係機関・団体又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真、映像が新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ、インターネットによって配信

されることがある。

(4) 大会参加申込として申込書を提出した時点で、上記取扱いに関する承諾を得たものとして対応する。また、各種大会運営関係者（役員・委員・補助員・関係機関・大会に関する契約をしている者等）については、上記取扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

22 組合せ 大会参加申込締切後、男子リーグ戦及び女子1日目の組合せについては、大会実行委員会が公開で責任抽選を行い、各都道府県当該チームに通知する。

女子2日目の組合せについては、全試合終了後、ぐんまアリーナにて、競技部による代理抽選を公開で行う。

女子決勝トーナメントの組合せは、2日目全試合終了後、ぐんまアリーナにて、抽選会を行う。

23 チーム集合 平成30年3月25日（日）午後1時までにぐんまアリーナ会場受付に集合。

24 指導者会議 平成30年3月25日（日）午後2時より、ALSOK ぐんま総合スポーツセンター ぐんま武道館 第2道場で行う。

指導者（監督）は時間厳守のうえ必ず出席のこと。

25 表彰 (1) 女子

① 優勝チームには、賞状、優勝旗（持ち回り）、優勝杯（持ち回り）、賞品（楯・メダル等）を授与する。なお、優勝杯レプリカは、大会期間中に授与する。

② 第2位（1チーム）、第3位（2チーム）には、賞状、賞品（楯・メダル等）を授与する。

③ 特に敢闘を認められるチームには、賞状、賞品（楯等）を授与する。

④ 参加者全員に参加賞を授与する。

(2) 男子

① 優勝チームには、賞状、優勝旗（持ち回り）、優勝杯（持ち回り）、賞品（楯・メダル等）を授与する。なお、優勝杯レプリカは、大会期間中に授与する。

② 第2位には、賞状、賞品（楯・メダル等）を授与する。

③ 参加者全員に参加賞を授与する。

26 参加者の宿泊費及び食事代

大会期間中の宿泊・食事代等必要経費については日本スポーツ少年団が負担する。

27 傷害保険 大会期間中（前後の各移動日を含む）公益財団法人日本体育協会は、開催基準要項に基づき、参加者全員を被保険者とした傷害保険に加入する。

(1) 支払われる保険金

① 死亡保険金 200万円

② 後遺障害保険金 後遺障害の程度に応じて6万円～200万円

③ 入院保険金 日額 3,000円（180日限度）

④ 通院保険金 日額 2,000円（90日限度）

(2) 保険金の支払いについては、事故による傷害が対象となり疾病は対象とならない。事故による傷害の場合、その治療費は被保険者本人が治療完了まで支払い、その後本人が所定の保険金請求手続きを行うことにより保険金が支払われる。

なお、その他保険金支払いにかかる詳細については、傷害保険普通保険約款および国内旅行保険金特約条項による。

28 携行品 (1) 団体携行品

① 日本スポーツ少年団が交付した行進用の都道府県スポーツ少年団旗一式

② 交換用記念品として一人500円程度の郷土民芸品等を用意すること。

(2) 個人携行品

① バレーボール用具一式

- ② 大会期間中の生活用品等
- ③ 常備薬、健康保険証またはそのコピー

29 宿 舎 大会期間中は、参加者全員が大会主催者の手配した宿舎に宿泊する。

- ① 「遊山の宿とどろき」
〒377-0102 群馬県渋川市伊香保町106
TEL 0279-72-2222
- ② 「雨情の宿森秋旅館」
〒377-0102 群馬県渋川市伊香保町60
TEL 0279-72-2601
- ③ 「出逢いの宿ホテルきむら」
〒377-0102 群馬県渋川市伊香保町557-32
TEL 0279-72-3333
- ④ 「よろこびの宿しん喜」
〒377-0102 群馬県渋川市伊香保町557-34
TEL 0279-20-3255

30 そ の 他 各チームにおいて以下のことに留意すること。

- ① チームエントリー団員（選手）以外の宿泊の申し込みはできないので、他の宿舎をチーム側で独自に手配すること。
- ② 団員（選手）の健康については、指導者及び保護者が十分に注意をして出場させること。

31 問 合 せ 先 第15回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会群馬県実行委員会
〒371-0047 群馬県前橋市関根町800
公益財団法人群馬県スポーツ協会 群馬県スポーツ少年団
TEL 027-234-5555 FAX 027-234-5926

本大会は、スポーツ振興基金助成活動の一環として実施しており、このスポーツ振興基金の助成金は、政府からの出資金とスポーツ振興基金支援企業グループからの寄付金を財源とし、その運用益により助成金が支払われます。

また、公益財団法人ヨネックススポーツ振興財団の助成を受け実施します。